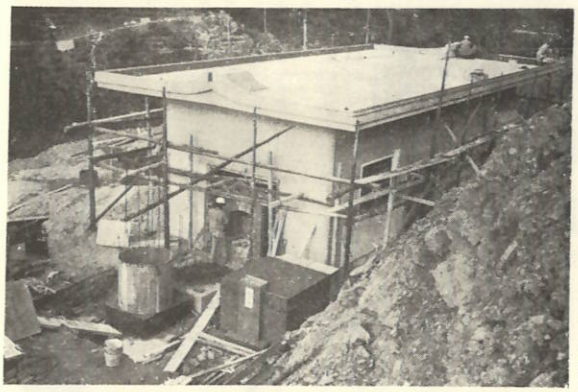
広報伊方町

発行所
愛媛県西宇和郡
伊方町
編集
伊方町町長公室
印刷所
尾上印刷所
八幡浜市天神通
電話②0091番

火葬場もうすぐ完成

炉は最新型



急ピッチで進む火葬場建設

川永田宿名峠に建設が進められている、伊方火葬場がもうすぐ完成します。

総建設費は四百十三万円で、このうち建物工事費百六十万円、炉体工事費百二十一万円、再燃炉工事費百二万円、納骨塔工事費八万円が主なものとなっています。用地買収費二百八十万円、整地費十六万円を含めますと、七百九万円の事業となりました。

新設の火葬場は、近代風なダンな建物に設計されています。

内部の火葬炉施設に、再燃炉も同時に設置している最新型炉です。この再燃炉は、消煙、消臭の役を果すもので、こんどの火葬場は無煙、無臭が大きな特徴です。

また、大人の所要時間も四十分から一時間で終わる高性能を有する優秀炉です。

以前の伊方火葬場は、養浦の白崎にありましたが、昨年六月の長雨のため、同火葬場一帯が地盤沈下によって使用不能となり、伊方地区のみなさんには、たいへん不便をかけていました。

町では、一日も早く火葬場建設に努力してまいりましたが、建設事業適地等を物色し、いろいろ検討した結果、川永田宿名峠に決定したものです。

町では、こんど同場所に苗木、草花を植えて公園のように美しい環境整備を行なう計画です。

また、同火葬場は車乗り入れができ、いままで荷負って運搬していましたが、車乗り入れによって一層便利になります。

使用できるのは、年明けの一月中旬頃に予定されています。

第一分団（大浜）ポンプ格納庫が完成 女子火防隊を結成

伊方町消防団第一分団（大浜）に立派なポンプ格納庫が完成しました。

この建物は鉄筋コンクリート平屋建で、将来ポンプ積載車が十分に格納できる広さにしています。

訓練にはげむ大浜女子火防隊員

同分団の以前の格納庫は国道端にあり、建物が古くなっていたものを、こんど消防水利などを考慮して、海岸線に近い大浜公民館前に新設されました。

このポンプ格納庫新設にあたっては、町から補助金として十万円助成されました。

現在まで、町内二十一個分団のうち、約半数近くの九個分団が半永久的な鉄筋コンクリート製の格納庫に生れ変ったわけです。

いま第二分団（中之浜）が建設途上にあり、第十三分団（向）では、近く建設に着手する予定です。

もし各分団でポンプ格納庫、防火水槽施設の新設計画のある分団では、前もって役場町長公室まで連絡してください。

隊員十人で編成

第一分団（大浜）では、女子火防隊を十二月一日付で結成しました。

同地区は、冬季の酒造出稼ぎなどで、男子消防団員が不足するため、万一の火災に備え結成されたものです。

女子火防隊員には、同地区の婦人十人が挑できされ、結成当日は八幡浜消防署から迎えた講師によって、機械器具の取扱いや、ポンプ操法の手ほどきを熱心に受講しました。

この大浜女子火防隊は、本町で結成されたもので先輩の仁田之浜女子火防隊を手本として、こんどの活躍が待期されます。

火災シーズン来到

火災が多く発生するシーズンがまいりました。タバコの投げすて寝タバコはいけません。プロパンガスの取扱いに注意を。

農業者年金が発足 みんなで加入しよう

どういう人が加入するか

長い間、全国の農家のみなさんから熱望されていました「農業者年金基金法」がこのまえの国会で成立しました。

農業者年金は、農業者の老後生活の安定と、後継者移譲による優秀な農業経営者の確保、経営の若返り、経営規模の拡大という、社会保障と農業近代化の両面をねらいとしてつくられたもので、国民年金にうわのせして、しくまれています。

そのため、他の公的年金より高率の国庫負担がなされ、きわめて有利な制度になっています。

この年金を取り扱う機関は「農業者年金基金」で、来年一月一日から保険料徴収などの業務を開始します。

具体的な事務につきましては、町の農業委員会と各農協に委託されます。

●当然加入……経営面積（農地および採草放牧地の面積）が五十アール以上の農家の経営主で国民年金に加入している人は、この年金に加入することになります。

●任意加入……つぎの人たちは任意加入ができます。

(ｲ)経営面積が三十アール以上五十アール未満の農業経営の経営主

(ﾛ)農業生産法人の常時従事者である構成員（組合員または社員）で一定の要件……法人の経営面積を、その構成員の数で割った面積の合計が、当然加入者と同じ規模になること……に適合する者。

(ﾊ)五十アール以上の農家の後継者で一定の要件……引き続き三年以上農業に従事してきたこと……をみたす者。

なお、**加入者**は、昭和四十六年一月一日現在で五十五歳をこえない人に限られます。（五十五歳をこえる人は加入できません）

保険料はいくらか

加入者が納める保険料は一カ月七百五十円です。

夫婦で国民年金に入っている場合は、一カ月二千円でその内訳はつぎのとおりです。

●夫の分　農業者年金の保険料七百五十円国民年金定額分の保険料四百五十円。

国民年金所得比例分の保険料三百五十円。

●妻の分　国民年金定額分の保険料四百五十円

合計で二千円になります。

加入者資格は、伊方町農協、町見農協の係へ早急に申し込んでください。

また、くわしいことについては伊方町農業委員会、伊方町農協、町見農協へ問い合せしてください。資格者は、全員加入しましょう。

魚のアパートつくる

敬祖鼻沖（仁田之浜）に沈設

イシダイ、クロダイが多く住みつく

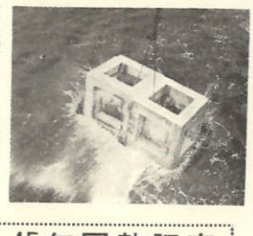
仁田之浜の敬祖鼻沖に魚のアパート（魚巣）が誕生しました。

この魚の海底アパート（並型魚礁）は、たて、よこ二メートル四方の正方形でそれぞれの面には窓があり、魚が住みつくように工夫されている鉄筋コンクリート製のものです。

昨年につづいて同場所の水深四十メートル地点に百十五個を事業費六十九万円の費用でつくり、投下しました。

北九州市の大洋コンクリートの手で製作され、十一月四日投礁されましたが、こんご、この場所が沿岸廻遊魚のタイ、アジ、メバルなどの宝庫として、その成果が期待されます。

本町では、採る漁業から増殖保護漁業を目的に、昭和四十年から沿岸漁業構造改善の漁場改良造成事業で継続して行なっています。



昨年、投下した同場所の魚のアパートを九月十三日潜水夫によって、魚の住みつき状態を水中カメラをもって調査しました。

その結果、投入後一年目としては、良好の漁場能力を有するものになっており、底層にはイシダイ、クロダイの中型、カワハギの大型が多く、メバル、カアジ、ウルメイワシなども住みつき、瀬付魚が豊富になりつつあります。

本年度百十五個を再度投入したことによって、より多くの魚族が住みつくものと思われます。

45年国勢調査

町の人口 8,736人

5年間で1,188人減る

10月1日現在で実施しました国勢調査の人口世帯数（概数）がまとまりました。

これによりますと本町では、

総人口 8,736人　男 4,024人　女 4,712人

世帯数　2,388世帯

合併時の昭和30年の人口は12,711人もありましたが、15年間で 3,975人も減少しています。さらに5年前よりは、 1,188人減少しており、1年間に約 290人ずつ町の人口が減少していることになります。

一方、世帯数においては、昭和40年 2,508世帯が10月1日現在の調査では、 2,338世帯となり 120世帯減少しており1世帯当りの家族人員は 3・6人であり核家族化の傾向にあります。

郡内各町の人口状態をみてみますと、つぎのとおりです。

町名	総人口	減少率
保内町	11,640人	8・4%
伊方町	8,736人	12・0%
瀬戸町	5,381人	18・8%
三崎町	7,779人	16・1%
瓶町	12,692人	9・0%

これをみますと、郡平均で 11・6%の減少率をしめしていますが、本町が郡内平均とほとんど同数です。郡内どの町とも人口は減少し過疎現象の道を歩みつつあります。

(選挙クイズ) 二宮さんら十人に記念品

伊方町選挙管理委員会では、選挙啓発のため、選挙クイズをつくり、先月号で紹介しましたが、町内のみなさん多数が応募され、正解者の中から厳正な抽せんを行なった結果、畑部落の二宮カズエさんら十人が当選されました。

町選挙管理委員会では、つぎの当選者に記念品を送ります。

二宮カズエ（畑）
赤家部　治（小中浦）
宮内　春長（亀浦）
堀口　広政（中之浜）
得能　鶴利（畑）
明神　美春（養浦）
井上モリエ（養浦）
野田　義満（田之浦）
三好マツル（養浦）
浜口　嬉紀（大浜）

正解原文

選挙権を行使するためには選挙人名簿に登録されていることが必要です。

選挙人名簿は①**永久選挙人名簿**）の制度が採用されています。

永久選挙人名簿の制度とは、選挙人名簿に一度登録されると②**永久に**）に効力を有し死亡、国籍喪失または、他の市町村へ住所移転などのため一定の手続きによって③**抹消される**）場合のほか、その効力を失わないことになっています。

選挙人名簿の登録は、住民基本台帳に記録された者で選挙権のある者について④**選挙管理委員会**）が職権で登録する制度です。

登録の要件は、町の区域内に住所を有する年令満⑤**二十年**）以上の日本国民で、その者の住民票が作成された日から三カ月以上（転入者にあっては住民基本台帳法に基づく転入届をした日から三カ月以上）町の住民基本台帳に記録されている者です。

登録の時期は、年一回⑥**九月**）に定時登録が行なわれまた選挙のつど臨時登録が行なわれます。

選挙人名簿に登録されている者が死亡したり、日本の国籍を失ったり⑦**町外**）へ転出した者が、転出後⑧**四カ月**）を経過した場合、または登録の際に間違って登録されていた者は、ただちに選挙人名簿から抹消されます。

精魂こめた菊花百二十六点

町長賞は山本、平井さん

伊方町、町教育委員会、町老人クラブ三者共催の菊花展が十一月三日（文化の日）、四日、五日の三日間、伊方町中央公民館、町見公民館の二会場で行なわれました。

町内の菊の愛好家から百二十六点（伊方地区七十六点、町見地区五十点）が出展されました。

昨年についでのことろみで、町民のみなさんの手づくりによる菊花展で、花を愛し育て心豊かな町民づくりにと開催したものです。

両会場には、菊花の香りがいっぱいに漂い、出展者が精魂こめて立派に育てた作品ばかり。

三日間で両会場の観覧者は延約千二百人にも達し、みんな菊の優雅な美しさに思わずうっとり。

観覧者は一針、一針自分が審査員になったような真面目顔で批評しあっていました。

この菊花展の審査員には、保内町の中串園芸組合長さんはじめ、道民を迎え厳正な審査の結果、町長賞など十四点が選ばれました。

菊の花は、桜の花とともに日本の象徴する花とされ、古くから日本民族のよりどころとして親しまれてまいりました。

"花を愛する人に悪人はいない"と申しますが、町内のみなさんも菊花を愛し、明年の菊花展にぜひ出品しましょう。

それぞれ晴れの入賞に輝いた方々は、つぎのとおりです。

◎町長賞
山本　清（亀浦）
平井千代子（加周）

◎町議会議長賞
中藤　純代（大浜）
山下源太郎（田之浦）

◎町教育委員会教育長賞
宮本　時男（亀浦）

◎金賞
永井イセミ（中之浜）
西山伊勢記（田之浦）

◎銀賞
渡辺　義雄（河内）
松江　孫作（田之浦）

◎銅賞
清水マスキ（大浜）
山本　照雄（田之浦）
塩崎　サノ（大成）

◎町老人クラブ会長賞
中元　若松（仁田之浜）
菊池　亨（奥）

立派なできばえに思わずうっとり

国民年金

保険料の追納制度をご利用ください

国民年金は、保険料を納付するのが原則ですが、経済的に保険料を納めることが困難な場合、申請をすれば保険料の納付を免除されることになっています。

ところで、保険料の免除を受けた人の年金額を計算する場合、免除を受けた期間は、保険料を納める人が、被保険者に限られていました。このため国民年金の被保険者であった間は所得が低く、保険料の免除を受けていた人が、その後、会社などに勤めて、国民年金の資格を喪失してからは、保険料を納める余裕ができても追納が認められず、追納制度が充分生かされないでいる面がありました。

昨年の改正でこの点が考慮され、被保険者に限らず、資格を喪失した人でも、保険料を納付することができるようになりました。

これを保険料の「追納制度」といい、免除を受けた期間の保険料を十年前までさかのぼって、しかも、その当時の定められた保険料で納めることができるようになっています。

これまでは、保険料を追納できる人が、被保険者に限られていました。このため国民年金の被保険者であった間は所得が低く、保険料の免除を受けていた人が、その後、会社などに勤めて、国民年金の資格を喪失してからは、保険料を納める余裕ができても追納が認められず、追納制度が充分生かされないでいる面がありました。

昨年の改正でこの点が考慮され、被保険者に限らず、資格を喪失した人でも、保険料を納付することができるようになりました。

これを保険料の「追納制度」といい、免除を受けた期間の保険料を十年前までさかのぼって、しかも、その当時の定められた保険料で納めることができるようになっています。

これまでは、保険料を追納できる人が、被保険者に限られていました。このため国民年金の被保険者であった間は所得が低く、保険料の免除を受けていた人が、その後、会社などに勤めて、国民年金の資格を喪失してからは、保険料を納める余裕ができても追納が認められず、追納制度が充分生かされないでいる面がありました。

昨年の改正でこの点が考慮され、被保険者に限らず、資格を喪失した人でも、保険料を納付することができるようになりました。

十年過ぎると追納はできません

十年を過ぎてしまった免除期間でも、老令年金、遺族老令年金の受給権者になる期であれば、追納できるようになりました。早はどくに留意してください。

また、高齢任意加入（十年年金）の人も、年金受給までに余り期間がありませんので、早目に追納されることが望まれます。より多くの年金を受けるため、有利な追納制度を利用してください。

ぼくの作品　わたしの作品

伊方小学校児童（一、二三年生）のみなさんの作品です。紙面のつごうで高学年（四、五、六年生）の作品は次号で紹介します。

たばこは
町内で買いましょう

ことし町の台所へ入ってくる、たばこ消費税は、約688万円予算化されており、町の大きな財源になっています。

たばこは、ぜひ町内で買いましょう。

詩

いけのこい
伊方小一年　まつもと　しんじ

こいに　えさをやった
大きな　こいが　パクパクくち
をあけて　えさを　たべる
小さい　こいは　えさを　たべ
るのが　おそい
ほくは　小さい　こいのほうに
えさを　なげた
でも　大きな　こいは
すぐ　そこへ　いって　えさを
たべる
ざい　こいは　そんたなあ
かわいそうたな

*
にようの　けんさ
伊方小二年　おおみち　さよ

にようの　けんさを　した
ちょっと　きもちが　わるかった
みんなは　いやだかおを　して
いた　でも　おしっこを　とった
もつのも　きもちが　わるい
けんさは　一番だった
それから　また　べんじょへ
むかった　そして　ながた
そのとき　すかっとした

石　ころ
伊方小三年　まつさか　みえ

ポチャン　ポチャン
海へ　石を　なげた
気持ち　よさそうだ
くるくるまわる　石
そのまま　おちる　石
いろいろある
海へ石は　わを　作る
大きな石は　大きいわ
小さい石は　小さいわ
どうして　わが　できるのか
わからない
石は　手じなを　している
みたいだ

防犯アイウエオ

ア　アキ巣　押し売り　一一〇番へ
イ　一度だけ　それが悪になるもと
ウ　内緒く　外明るく　カギかたく
エ　選べばよい友よいしつけ
オ　おでかけは　ひと声かけて　カギかけて
カ　かっとより　心のよい子正しい子
キ　気をつけよう　見るもの　読むもの　遊ぶもの
ク　くらしに生かそう　カギとベル
ケ　玄関灯　防犯灯をつけましょう
コ　こんなとこ　ぐらいが悪の道
サ　盛り場は　君を待ってる落とし穴
シ　知らない人には　ついていかない心がけ
ス　水浴に　子ども同志は　事故のもと
セ　成人の　日まで待とう未成、タバコ
ソ　その財布　スリがついているねらっている
タ　頼みましょう　頼まれましょう　留守のとき
チ　小さいカギでも　大きな力
ツ　積みとろう　悪は芽のうち　早いうち
テ　転校の　コースをたどる家出　みち
ト　どんな窓にも　しっかりカギを
ナ　なれた道でも　明るいうちに
ニ　二度三度　カギたしかめて　とこにつく
ヌ　盗人は油断の家をさがしてる
ネ　寝る前に　カギの用心　火の用心
ノ　伸びざかり　育ちざかりに
ハ　早い知らせが　少ない被害
ヒ　一つより二つで守る　カギとベル
フ　不良化は　親の甘すぎ　叱りすぎ
ヘ　平和な家庭に　明るい少年
ホ　暴力は見ても　聞いても　一一〇番
マ　毎日のカギは　わたしの責任で
ミ　みんなで　明るい町づくり
ム　向こう三軒両隣り　心あわせて　守りあい
メ　めいわくを　だれにもかけない　心がけ
モ　持つな　持たすな　あぶない　刃物
ヤ　やめよう　なくそう　シンナー乱用
ユ　誘惑に負けない勇気　強い意志
ヨ　夜の道　一人歩きは　やめましょう
ラ　らくらくと　スキにドロボー　ひとかせぎ
リ　両隣り　ボタンで結ぶ　防犯ベル
ル　留守のとき　カギは二重　三重
レ　連絡が　早かったので　スピード逮捕
ロ　老人も　子どもも一役　留守居番
ワ　わが家の守り　カギとベル

人

昭和45年10月末世帯数　2,423戸
人口　9,399人（男4,485人／女4,914人）

えんむすび
昭和45年10月1日〜10月31日

お医者　おめでとう
昭和45年10月1日〜10月31日

おくやみ
昭和45年10月1日〜10月31日

簡易保険の保険料　有利な前納払いで

簡易保険の保険料は月掛けがたてまえとなっていますが、十二月のようにまとまったお金が入った時、この保険料をまとめて払い込みになりますと、つぎのような割り引きがあってたいへんお得です。

◎三カ月分を前納しますと、月掛け保険料の一割引き。

◎六カ月分を前納しますと、月掛け保険料の五割引き。

◎一年分を前納しますと、一カ月分の保険料が割引きになります。このようになっていますので計画的に前納制度を利用しましょう。

農家の場合、ミカン代金が一度に入った時一年分の前納を、またサラリーマンの場合には、夏と春のボーナスで半年分ずつ前納することが、じょうずな利用のしかたといえましょう。

■お　礼■

大阪府守口市大宮通二の三十六にお住いの上田光吉氏（豊之浦出身）より一千円。

神戸市灘区深田町三丁目一の一武内鶴夫氏（久保出身）より二千円。それぞれ広報編集の費用にとご寄付いただきました。

紙上より厚くお礼申し上げますとともに、ご健康とご活躍をお祈り申し上げます。